

10・3%増総額108億円余に

8つの重点項目で住民ニーズにきめ細かく対応を

令和2年度一般会計当初予算

基本方針及び黒潮町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいた8つの重点項目を掲げ、住民ニーズにきめ細かく対応できるよう予算計上したものを。

総額は108億3千万円で、前年度比10・3%、10億1200万円の増額。

これに、11の特別会計予算を加え、重複分を除いた純合計額は136億5295万円で、前年度比2・9%、3億8745万円の増となっている。

可決(多数)



産地化を目指すグリーンレモン

8つの重点項目

① 一次産業の新規就業者の拡大と所得向上の取り組み

農林水産業を主体とした所得向上の取り組みは、関連産業への波及効果も高く、重要な政策課題の一つ。また、一次産業従事者の高齢化による担い手の確保対策は喫緊の課題であり、本町の10年先を見据えた取り組みの強化を図っていく。

新規就農への支援2事業を継続

■担い手支援事業

1277万円

所得向上の取り組みへ支援を

■園芸用ハウス整備事業

補助金 4548万円

■農業次世代人材投資資金「経営開始型」

2100万円

■施設レモン産地化支援事業

126万円

■花卉予冷庫整備事業

2226万円

就漁支援などを継続

■新規漁業就業者支援事業 295万円

■投石魚礁設置事業 1490万円

新漁業等挑戦促進事業等、漁獲高向上の取組み。

Q 中島一郎 議員
投石魚礁調査業務委託は。600万円等の業務内容は。

A 今西海洋森林課長

平成29年度の鉄鋼スラッグの投入効果調査と、今年度行う潜水調査。



作業船による投石魚礁設置作業の一コマ(灘沖)